

■三田市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(第9期)計画策定について

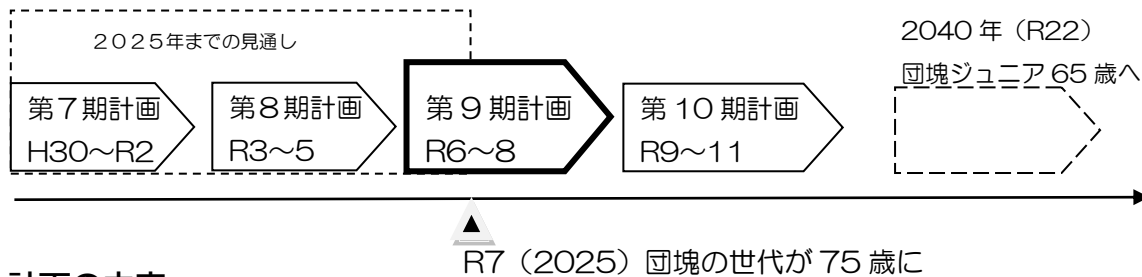
1 三田市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定について

1. 趣旨

三田市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(いきいき安心プラン21)では、現行の第8期計画(令和3年度～令和5年度)に基づき、高齢者の生きがいづくり、介護予防、地域包括ケア、在宅医療・介護連携、介護サービス、認知症高齢者の支援の推進を進めており、今回、第8期計画を見直し、第9期計画を策定します。

2. 計画期間

本計画の期間は、令和6～8年度(2024～2026年度)の3年間。2025年は団塊の世代が75歳を迎えます。また、団塊ジュニアが65歳を迎える2040年を見据え、地域ごとの推計人口等から導かれる介護需要を踏まえ、中・長期的な視点に立った施策の展開を図ります。



3. 計画の内容

介護保険法第117条及び老人福祉法第20条の8に基づく本計画では、介護保険給付の円滑な実施を包括した全ての高齢者の保健・福祉施策の方針として、主に次の内容を見直します。

- ① 各年度における種類ごとの介護サービス量の見込み
- ② 各年度における必要定員総数
- ※認知症対策型共同生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護、地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護
- ③ 各年度における地域支援事業の量の見込み
- ④ 介護予防・重度化防止等の取組内容及び目標
- ⑤ 保険料の設定等
- ⑥ その他、高齢者の保健・福祉に関する事項

4. 今後の全体スケジュール

令和4年11月11日開催の審議会で諮問し、令和5年11月を目途に答申を受け、パブリックコメント募集を経て、令和6年2月に議案上程予定です。

5. その他

- (1) 国の基本指針(案)は令和5年4月に提示される予定です。
- (2) 本計画は、国の基本方針(介護保険法116条)や都道府県介護保険事業支援計画(//118条)のもと、三田市総合計画の部門別計画として、社会福祉法に基づく地域福祉計画を始めとした関連計画(健康さんだ21他)と整合性を図り策定します。

2 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査等の実施について

1. 目的

本調査は、要介護状態になる前の高齢者の日常の生活状況や健康状態、社会参加の状況等を把握することによって、地域の課題を把握し、今後の高齢者保健福祉施策の参考にするとともに、「三田市高齢者保健福祉計画・三田市介護保険事業計画」改定(計画期間:令和 6～8年度)の基礎資料とします。

2. 調査対象・項目等

(1)調査対象者 市内在住の 65 歳以上の人(要介護 1～5の認定を受けている人は除く。) →3,300 人

(2)調査項目 厚生労働省が示す必須項目35 問、オプション項目29問及び市独自項目 →資料4別紙参照

※厚生労働省が示す項目については第8期から変更はなし

設 問 の 内 容	「リスクの発生状況」の把握	「虚弱」高齢者を把握する項目	運動器の機能低下、低栄養の傾向、口腔機能の低下、閉じこもり傾向、認知機能の低下
		その他	IADL/転倒リスク
	「社会資源」等の把握		ボランティア等への参加頻度、たすけあいの状況、地域づくりの場への参加意向(担い手として/参加者として)、主観的幸福感
	その他		認知症にかかる相談窓口の認知度
市独自項目			地域包括支援センター・高齢者支援センターの認知度等

(3)調査方法・調査票による本人記入方式(本人が記入できない場合は家族等)

- ・郵送による配布・回収(督促状を兼ねた礼状を 1 回郵送)
- ・Web による回答を併用する。

3. 調査のスケジュール

項目	10～12月	1月	2月	3月	4月	～6月
厚生労働省「実施の手引き」提示、9期計画策定支援業務受託者の決定	●					
ニーズ調査項目・調査方法等の決定	→					
調査票の送付・回収(R5年2月実施)			→			
調査結果の集計、分析				→		
在宅介護実態調査、事業者調査の実施					→	
高齢者施策及び計画策定への反映						→

※「在宅介護実態調査」は、在宅の要介護者を対象とし、主として在宅生活の継続や介護者の就労継続に有効な介護サービスのあり方を検討するための調査として、「(介護サービス)事業者調査」とともに第9期計画策定の基礎資料とします。

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査(案)

資料4 別紙

○: 前回調査項目と同じ、△: 前回調査項目から一部変更、★: 新規検討項目

	国必須項目	国オプション項目	市独自項目	アンケート内容
1.ご家族や生活状況について				
問1	○			家族構成を教えてください
問2	○			あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか
問3		○		【「1.介護・介助の必要はない」以外の方のみ】介護・介助が必要となった主な原因はなんですか(いくつでも)
問4		○		【「1.介護・介助の必要はない」以外の方のみ】主にどなたの介護・介助を受けていますか
問5	○			現在の暮らしの現状を経済的にみてどう感じていますか
問6		○		お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか
2.からだを動かすことについて				
問7	○			階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか
問8	○			椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか
問9	○			15分位続けて歩いていますか
問10	○			過去1年間に転んだ経験がありますか
問11	○			転倒に対する不安は大きいですか
問12	○			週に1回以上は外出していますか
問13	○			昨年と比べて外出の回数が減っていますか
問14		○		外出を控えていますか
問15		○		【(外出を控えている)の方のみ】外出を控えている理由は、次のどれですか(いくつでも)
問16		○		外出する際の移動手段は何ですか(いくつでも)
3.食べることについて				
問17	○			身長・体重を教えてください
問18	○			半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか
問19		○		お茶や汁物等でむせることがありますか
問20		○		口の渇きが気になりますか
問21		○		歯磨き(人にやってもらう場合も含む)を毎日していますか
問22	○			歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)
問23		○		噛み合わせは良いですか
問24		○		【「1.自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「3.自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】毎日入れ歯の手入れをしていますか
問25		○		6か月で2～3kg以上の体重減少がありましたか
問26	○			どなたかと食事をとる機会がありますか
4.毎日の生活について				
問27	○			物忘れが多いと感じますか
問28		○		自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか
問29		○		今日が何月何日かわからない時がありますか
問30	○			バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査(案)

資料4 別紙

○: 前回調査項目と同じ、△: 前回調査項目から一部変更、★: 新規検討項目

	国必須項目	国オプション項目	市独自項目	アンケート内容
問31	○			自分で食品・日用品の買物をしていますか
問32	○			自分で食事の用意をしていますか
問33	○			自分で請求書の支払いをしていますか
問34	○			自分で預貯金の出し入れをしていますか
問35		○		年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか
問36		○		新聞を読んでいますか
問37		○		本や雑誌を読んでいますか
問38		○		健康についての記事や番組に関心がありますか
問39		○		友人の家を訪ねていますか
問40		○		家族や友人の相談にのっていますか
問41		○		病人を見舞うことができますか
問42		○		若い人に自分から話しかけることがありますか
問43		△		<p>【変更内容】 趣味の内容を選択肢とする。 【趣旨・理由】 具体的な趣味活動について把握し、いきがい応援プラザや生涯学習カレッジの事業に反映させるため。 趣味はありますか</p> <p>1 趣味あり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テレビ、ラジオ視聴 ・仲間や友人との交流 ・ガーデニング、家庭菜園 ・料理、食事、飲食 ・旅行 ・家族との団らん ・買物、ウィンドウショッピング ・散歩、ウォーキング、ジョギング、その他スポーツ活動 ・ビデオ、CD(レコード)鑑賞など ・読書 ・スポーツ観戦、観劇、音楽会、映画 ・ワープロ、パソコン、インターネット、携帯電話 ・歌、カラオケ、踊り、ダンスなど ・ペットと遊ぶ(過ごす) ・ハイキング・登山・キャンプ・釣りなど自然の中で行うアウトドアレジャー ・その他(具体的に:) <p>2 思いつかない</p>
問44		△		<p>【変更内容】 趣味の内容を選択肢とする。 【趣旨・理由】 高齢者が感じるいきがいについて把握し、いきがい応援プラザや生涯学習カレッジの事業に反映させるため。 生きがいはありますか</p> <p>1 生きがいあり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕事に打ち込んでいる時 ・勉強や教養などに身を入れている時 ・趣味やスポーツに熱中している時 ・家族との団らんの時 ・友人や知人と交流している時 ・社会奉仕や地域活動をしている時 ・旅行に行っている時 ・他人から感謝された時 ・収入があった時 ・若い世代と交流している時 ・その他(具体的に:) <p>2 思いつかない</p>
5.地域での活動について				
問45	○			以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか ⇒ボランティアグループ、スポーツ、趣味、学習サークル、老人クラブ、自治会、等
問46	○			地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査(案)

資料4 別紙

○: 前回調査項目と同じ、△: 前回調査項目から一部変更、★: 新規検討項目

	国必須項目	国オプション項目	市独自項目	アンケート内容
問47	○			地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか
6.たすけあいについて				
問48	○			あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人(いくつでも)
問49	○			反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人(いくつでも)
問50	○			あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(いくつでも)
問51	○			反対に、看病や世話をしてあげる人(いくつでも)
問52		○		家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください(いくつでも)
問53		○		友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。
問54		○		この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても1人と数えることとします。
問55		○		よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(いくつでも)
7.健康について				
問56	○			現在のあなたの健康状態はいかがですか
問57	○			あなたは、現在どの程度幸せですか(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)
問58	○			この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか
問59	○			この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか
問60		○		お酒は飲みますか
問61	○			タバコは吸っていますか
問62	○			現在治療中、または後遺症のある病気はありますか(いくつでも)
8.認知症にかかる相談窓口の把握について				
問63	○			認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか
問64	○			認知症に関する相談窓口を知っていますか
9.その他の項目について				
問65			○	地域包括支援センターや高齢者支援センターが市内に6か所ありますが、このようなセンターを知っていますか。また利用したことがありますか
問66			○	あなたは、高齢者や障害のある人が、地域で安心して生活するための次の事業や制度を知っていますか。また利用したことがありますか ア 福祉サービス利用援助制度 イ 成年後見制度
問67			△	現在こまっていることや、不安なことはありますか 【選択肢9】 「自分の子どもや孫の将来のこと」を「自分の子どものひきこもり等に関すること」に変更
問68			○	介護が必要になった時の介護サービスの利用と住まいについて、どのようにお考えですか。最も近いものをお選びください
			★	自分でごみ出しをしていますか 【趣旨・理由】 ・困りごとの把握、地域課題としての把握をするため (選択肢) 1 できるし、している 2 できるけどしていない 3 できない

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査(案)

資料4 別紙

○: 前回調査項目と同じ、△: 前回調査項目から一部変更、★: 新規検討項目

	国必須項目	国オプション項目	市独自項目	アンケート内容
			★	<p>スマートフォンやタブレット等を使っていますか</p> <p>【趣旨・理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者がスマートフォン等のデジタル技術を生活に取り入れているかの把握をするため(選択肢) <ol style="list-style-type: none"> 1 現在利用していない 2 通話のみ利用している 3 通話以外でも利用している <ul style="list-style-type: none"> ・メールやSNS(LINE、Facebook)などを使って連絡をとっている ・ホームページの閲覧や通販などで利用している ・ユーチューブなどの動画を閲覧している ・その他アプリを利用している
			★	<p>認知症について理解していることはどのようなことですか</p> <p>【趣旨・理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症について正しく理解しているかの把握をするため(選択肢)【複数回答】 <ol style="list-style-type: none"> 1 MCI(軽度認知障害)について 2 若年性認知症(65歳未満で発症する認知症)について 3 中核症状とBPSD(行動・心理症状)について 4 治療で改善する可能性があること 5 早期治療で進行を遅らせることが可能な場合があること 6 認知症にはいろいろな種類があり原因によっては予防できること 7 知っていることはない
自由意見				
				介護保険制度や保健福祉施策について、またはご自身のことでも自由にご記入ください。